

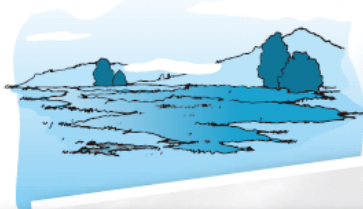
# シリーズ景観 1

## 「景観」とは？

「景観」は眺める対象としての「景」と、それを見る人々の「観」に分かれます。

「景」は、形ある物だけでなく、祭りや草花など、季節や時間の変化によって異なる印象を与えるものや、その土地の歴史や文化によって特徴づけられるものも含まれます。

「観」は、目で見るだけでなく、五感を通して心で感じるすべてのことを含みます。



## 「景観」に対する取り組み

今までは、安全性や利便性、経済性が最優先されたまちづくりが行われてきました。

その考え方に、「景観への配慮」を取り入れていく必要があると考えられます。

以前実施したアンケートでも「景観を保全・改善するためのルールが必要か？」の問いに対し、98%の人が「必要」または「ある程度は必要」と回答しました。

経済性重視の画一的なまちづくりを見直し、周囲の街並みや歴史に配慮した、まちとしての個性を大切にする必要があります。心温まる景観は、地域風土や人の営みから生み出され、長い年月をかけてはぐくまれるものです。

先人の優れた遺産や原風景を引き継ぎ、次世代を担う子どもたちの情操をはぐくみ、季節の移ろいを感じさせる豊かな自然を後世に残す責任を果たす上で、景観への取り組みは重要な役割を担っています。

## 自分ができる「景観づくり」

皆さんの家は地域と無関係ではありません。街並みの一部となり、自然やほかの家などと一緒に景観を形成しています。

花や木を植えたり、門や塀にひと工夫したり、まめに除草をすることは自分や家族のためだけでなく、道行く人を楽しませ、地域の景観づくりにもなっています。

市では、生け垣設置に対する補助やガーデンングコンクールなども行っていますので、まずは、自分の身の周りから「景観づくり」に取り組んでみてはいかがでしょうかでしょう。

### 問い合わせ

都市計画課

☎47-1839

# シリーズ景観②

## 景観を楽しもう

景観を楽しむには、まず「まち」を知ることです。それには歩くことが一番のお勧め。実際に歩くと見慣れたまちが一味違って見えてきます。

## 行ったことのない場所

市内には多くの名所があります。「行きたいのに行っていない場所」がある人は、これを機会に行ってみましょう。



## 子どものころ以来 行っていない場所

子どものころに行った思い出の場所は今どうなっているでしょう。気になる場所を見に行ってみましょう。

懐かしさなどを感じるかと思えます。このように感じることも景観まちづくり

の第一歩と言えます。

## 通学路

子どものころ通学路から見た景色は、大人になるとなかなか見ることはありませんが、歩くと新たな発見があるかもしれません。お子さんと一緒に良い景色を探したり、危険な場所をチェックしたりするのも良いですね。

## 住んでいる行政区や 学校区内

意外に身近な場所でも知らない良いところがあるものです。お気に入りを探して散歩してみましょう。

## いつも通り過ぎる場所

通勤や通学の途中で、気になっていない場所はありますか。歩いてみれば、新

しい発見があるかもしれません。

## 帰ってきたとき

## ほっとする景色を探す

旅行から帰ってくるとほっとしますが、それは、どんな「もの」や「風景」を見たときですか。周りの人と比べてみるのも面白いですよ。

## カメラがお勧め

写真を撮ろうと思うとま

ちを見る目が敏感になります。写真に残すと季節や時間での景観の違いが一目瞭然です。新しいま

## 問い合わせ

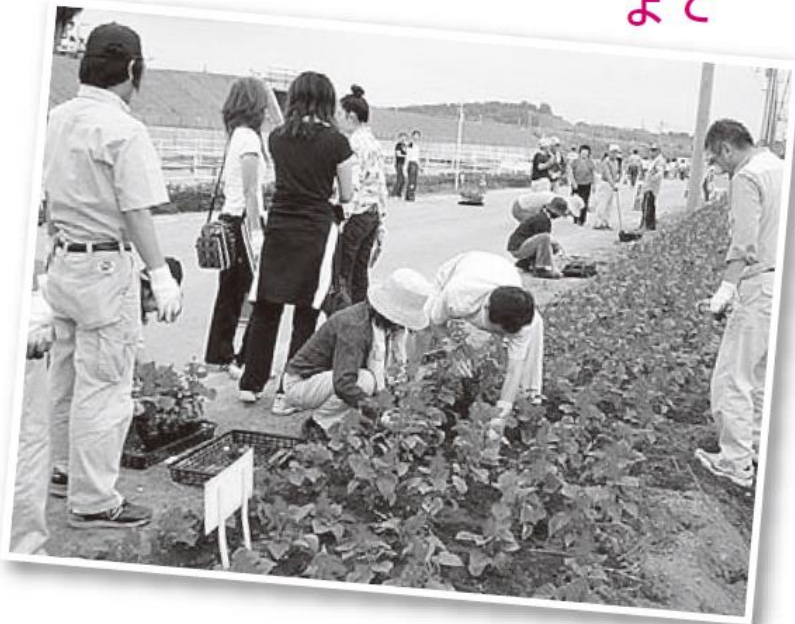
都市計画課

☎47-1839

# シリーズ景観③

「景観づくり」って  
やっているんですよ

「景観づくり」  
なんて聞くと「大  
変そう」とか「お  
金が掛かりそう」  
なんてイメージ  
がありませんか？  
でも、実際は多  
くの人が経験し  
ているほど身近  
なものなのです。  
庭の手入れや  
花植え、緑のカ  
ーテン作り、除  
草、ごみ拾いも立派な「景  
観づくり」です。これに對



して大規模なものは北部運  
動公園のシバザクラや東武

鉄道の高架化などで、街の  
表情や景観を大きく変えた  
といえます。

地域で取り組んでいる「景  
観づくり」

地域で行っている公園の  
清掃、除草、緑化運動、花  
いっぱい運動、クリーン作  
戦なども「景観づくり」で  
す。このような取り組みに、  
1%まちづくり事業を活用  
している地域もあります。

## 地域交流の場

景観づくりで地域の街並  
みが良くなると、さらに良  
くしたいと思う人や景観づ  
くり賛同する人が増えて  
いきます。

地域活動に参加する人が

増えると、景観づくりを通  
じてコミュニティが活性  
化しますし、地域交流の場  
としても良いですね。

## 社会教育の場

子どもが地域の景観づく  
り活動と一緒に参加するこ  
とで地域の人との交流が図  
れ、地域の一員としての役  
割を学ぶことができます。  
また、風景の美しさやまち  
づくりの楽しさを知り、良  
い景観を大切に  
する心もはぐく  
まれます。

このような体  
験から地域への  
愛着や誇りが芽  
生えていってほ  
しいですね。

問い合わせ

都市計画課

☎47-1839

# シリーズ景観④

いま見ている  
「景観」には  
理由があります

理由もなく通  
っている道はな  
く、意味もなく  
建てられた建物  
もないはずです。  
今、目の前に  
あるものは何ら  
かの理由や必要  
性があつて作ら  
れたもので、そ  
れらが重なり合  
つて「景観」と  
なっています。



でも、これまでは安全性  
や利便性、コストなどが優  
先され「景観」は後回しに  
されてきました。

「景観」を意識してみま  
し  
よう

庭木の手入れや草花の植  
栽、除草なども「景観」を意  
識した行動です。建物など  
の「もの」を作るときは、周  
りからどう見えるのかを意  
識して「景観」を考えた「も  
の」を作っていきましょう。

「良い景観」と「景観意識」

「客が店を育て、店が客  
を育てる」と言われるよう  
に「良い景観を持つまちは  
景観意識の高い市民が多く、

市民の景観意識が高いま  
ちは良い景観を作り出す」と  
も言われます。

時間がかかりませんが始め  
ましょう

今の景観は長い時間をか  
けて作られてきたものです。  
この景観をより良いものに  
変えていくには、市民・事  
業者・行政の協働による「景  
観づくり」が必  
要で、同じよう  
にとっても長い時  
間がかかります。  
今から少しづ  
つでも「景観」  
を意識してい  
きましょう。

問い合わせ

都市計画課

☎47-1839

# シリーズ景観⑤



## 1日の中での景観

同じまちでも昼と夜とではまったく違った表情をしています。その時間帯でなければ楽しむことができない景観もあります。

## 季節の移ろいと景観

草花や新緑、紅葉など、それぞれの季節ごとに見て

楽しむものはいろいろあります。冬は空気が澄んでいて遠くの山や夜景が最もきれいに見える時期です。

## 見る場所と景観

同じものでも見る位置によって表情が変わります。金山が東側・西側とではまったく表情が違うように、

視点を変えると印象は変わってくるのです。

## ほかの人の視点を楽しもう！

時期や場所を変えると新たな一面を見ることができ、感動することがあります。そんな経験をするには、ほかの人が良いと言う時期や場所を試してみることがお勧めします。新たな魅力を知ること、普段の印象も変わって楽しいですよ。

**「お気に入りの景観発表会」**

**作品募集**



お気に入りの「景観」を題材とした情報を、写真や書面で提供してください。「このとき、ここから、この景色」を紹介し合い、新

しい目線で太田市の魅力を再発見してみませんか。

## 写真応募の注意点

- ① サイズは四つ切り（254×305<sup>ミ</sup>）程度
- ② 平成21年1月以降に市内で撮影した未発表の作品（デジタル作品はデータも提出）
- ③ 応募数は一人5点まで
- ④ 写真の使用権は主催者に属する
- ⑤ 都市計画課（市役所7階）または市ホームページにある応募票を裏面に張る

※書面だけの応募も可能です。  
**申し込み** 2月1日(月)から3月26日(金)までに直接または郵送、メール（書面応募は、ファックスも可）で、同課（〒373-8718 住所不要）  
 ☎030300@mx.city.ota.gunma.jp    ☎47-11883）へ  
 ※メールは5<sup>メガ</sup>までとし、タイトルに「お気に入りの

景観」と明記してください。  
 ※応募者の中から抽選で20人に「おたんストラップ」をプレゼントします（当選者の発表は賞品の発送をもって代える）。

## 展示会

**期間** 4月16日(金)～23日(金)  
**会場** 市役所1階シテイーモール  
 ※市ホームページでも公表します。



## 問い合わせ

都市計画課  
 ☎47-11839



# シリーズ景観6



## 春は花の季節

市内には丸山のカタクリ、北部運動公園のシバザクラ、早川の菜の花、冠稲荷神社のボケ、つつじ山公園のツツジ、永徳寺のサツキ、大慶寺のポタン、反町館跡のフジ、バーバンク通りのハナミズキなど多くの花の名所があります。

## 桜の名所がいっぱい

桜の名所は八瀬川、菅塩沼、末広公園、菅原神

社、三島神社、桜並木太平記街道、妙参寺沼親水公園、天沼公園、尾島歴史公園、若宮ふれあい公園など数多くあります。とっておきの「お花見スポット」を持っている人も多いのではないのでしょうか。

## 花の名所と景観

「花の名所」も見方を変えると、いつもと違った良さを味わうことができます。北部運動公園のシバザクラや早川の菜の花は遠くから見ても美しく、大慶寺や冠稲荷神社などでは違う種類

の花が同じ時季に咲き、見事です。

寺社や周辺の街並みと花とを重ね合わせて見るのも面白いですよ。市内の花の名所を訪ねてみてはいかがですか。

※景観計画の内容を各地区の地区懇談会で説明しますので、ぜひご来場ください。  
※「お気に入り」の景観発表会」の作品の締め切りは3月26日(金)です。

## 問い合わせ

都市計画課

☎47-1839

# シリーズ景観⑦



## 新しい景観を見に行こう！

市内には多くの新しい景観が生まれています。金山のガイダンス施設や松風峠を渡る御城橋、太田駅前広場、道の駅予定地のポピー畑

などは最近できたものです。

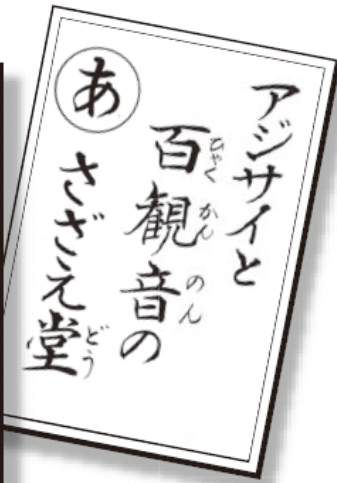
新しい道路や学校などの公共施設で景観が変わったところもあります。

北部運動公園には今年はやシバザクラのほかポピーや

菜の花も植えられ、冬にはイルミネーションが光り輝き、とてもきれいでした。

## 「太田かるた」で景観を楽しむ

親子で良い景観を見に行きたいとき、参考になるのが「太田かるた」です。子どもとかるたを楽しむ現地



を見に行くことで、太田市に興味を持ち、良さを発見するのは楽しいものです。行ったことがなかったり忘れていたりするので、大人でも新鮮に感じるようです。同じことを「上毛かるた」で行っても面白そうですね。

## 広報おたを使った景観めぐり

広報おたに掲載される記事は、時季の催しやイベントの案内です。新しい景観のほとんどは広報で紹介されます。

太田かるたで気になった場所も、広報に掲載された時に行けば、最高の景観を楽しむことができます。

いせ問合わせ  
都市計画課  
☎ 47-11839

# シリーズ景観⑧



## ◆将来の景観像

太田市の現在の景観は①金山や八王子丘陵、利根川、渡良瀬川、新田の湧水地などの豊かな自然 ②天神山古墳や新田郡庁跡、金山城

跡、太田宿、木崎宿などの歴史 ③活気ある工業都市としての発展 ④市全域に広がる田園風景、これらがバランスよく混在していると

太田市景観計画では、この多様な景観資源が重層的にかかわって形成された景観を市民共通の資産として保全すべきところは保全し、手を加えるべきところは加えて将来にわたって継承していくために「自然、まち、歴史、文化の調和した愛着と誇りのもてる景観」を市の将来の景観像として掲げました。

## ◆景観十年、風景百年、風土千年

この言葉には、これらをつくるには長い時間がかかるといふ意味と同時に、景観は十年もすれば変わってしまうもの、百年続いたものだけが風景となり、千年続いたからこそ風土となっていくという意味もあるのです。

市の景観づくりへの取り組みはまだ始まったばかりです。国の景観法の施行が平成16年なので、まだ草創期の段階といえるべきなのかもしれません。

良好な景観を守り、育て、次世代に引き継いでいくために身近な暮らしの中から景観づくりに取り組んでいけるよう、市民・事業者・行政とで協働による景観づくりに取り組んでいきましょう。

## 「景観審議会委員」を募集

市民や事業者とともに良好な景観づくりを進めるため、景観計画や景観条例、屋外広告物条例のもと、景観づくりに関する重要なことを調査審議する景観審議会の委員を募集します。

▼任期 委嘱日から2年間

▼会議 年2〜4回程度(平日の昼間に開催)

▼応募資格 市内に在住または在勤・在学する20歳以上の人で、会議に参加できる人

▼定員 5人

▼選考方法 書類選考

▼報酬 審議会出席者に市規定額を支払い

▼申し込み 8月20日(金)までに都市計画課(市役所7階)にある応募用紙に記入して直接または郵送、ファクス、メールで、同課(〒373-18718 住所不要) 47-11883 ☎ 030300@mx.city.ota.gunma.jp)へ

※応募用紙は市ホームページからダウンロードできます。

いせ 都市計画課  
問い合わせ ☎ 47-11839